



第172回例会

例会場 函館拓銀ビル
例会日 毎週水曜日
12.30~13.30

「花を愛し租国を愛した」故人にふさわしく日本武道館でこころが行われました
去る10月31日故吉田茂氏の国葬は秋のかおりも高い白菊・黄菊に包まれて
謹んで哀悼の意を表します。

本日のプログラム

「海上自衛隊の現状」 海上自衛隊函館基地司令
一等海佐 星出隆臣氏

- 司会 侯野会長
- 合唱 君ヶ代、奉仕の理想
- ビジター 岡田小治君(士別、酒類) 大石康雄君(浦河、漁業)
横田豊雄君外16名(函館) 大村宝一君外5名(函館東)

会長報告
入院中の森会員を御見舞致しました所、経過順調でした。岩塚会員は一週間の予定でハワイ出張中であります。

- 幹事報告
 1. 例会終了後理事会を行ないます。
 2. 年末の行事予定
 - 12月20日 例会及びクリスマス家族会 当会場P.M5.30分
 - 12月27日 例会及びクラブ懇親会 入川P.M6.00分
 - 43年1月3日 休会
 3. インターアクト年次大会の申し込みを受付致します。
 4. ロータリーダイアリー、身体障害者芸術協の絵葉書とカレンダーの申し込みを受付します。
 5. 先般卓話致しました吉沢幸雄氏の「拓本のとり方」のメモが届いて居り、入用の方に差し上げます。
 6. ガバナー公式訪問の記念写真が出来上りましたので、配布致します。

ニコニコ・ボックス
お誕生日 おめでとう。 平野君(3日)市川君、宮崎君(8日)
伊達君、侯野君(10日)外山君(17日)山辺君(23日)
飯田貢一君(24日)深瀬君(29日)

出席報告

市川親睦委員長

古人いわく「美人の妻を持つ事、景観の地に家を建つるに似たり。賢明なる妻を持つ事、間取の良き家に住むに似たり」古人でなくも、現代人も正に然り美人と賢明兼備の妻をめとつた飯田貢一君より、本日ニコニコ・ボックスの投入は当然と存じます。本日出席して居りますので再度拍手で祝福致したいと思ひます。(会場より喜びの拍手)

飯田貢一会員

新婚旅行より御覧の様に無事で元気で帰つて参りました。今後共に御交誼の程、御願ひ申します。(無事の凱旋おめでとう)

出席報告

1. 本日の状況 会員数36名 出席29名 欠席7名
2. 前回の確定率 会員数36名 出席28名 欠席8名
他クラブ出席4名 合計32名 88:89%
3. 他クラブ状況 函館 97.12% 函館東 92.11%



卓話 “文学について” 真崎宗次氏

私は神職の身ではありますが、紀州高野寺が大好きで、その魅力を憶がれてお詣りを時々致します。その魅力の一つに寺院の天井が高い事で、何か伸々とした清々しい気持ちになります。現在の建築物は総べて合理的、経済性を重点に設計されて余剰、無駄な空間が無くなって居りますが、私は無駄な空間こそ我々人間の心にゆつたりしたものを与える様に感ぜられ、この天井と同様なものが文学でないかと思ひます。文学自体は我々に直接には役立つものではないが、人間形成と言う面では肝要な事で、明治時代の軍人と大東亜戦争の軍人との文学的造詣を比較してみると、文武両道と言う事では明治時代が遙かに優位に立つて居り、一つの事をなし遂げるに文武に徹する事の大切な事が痛感されます。

現代日本の文学の主流は私小説が中心であり、小説家は企業家に変貌し文学の商品化意識が濃厚で真の意味の国民文学となるものはありません。元来日本には歴史の形成上、国民文学はありませんが、西欧諸国にはキリスト教のバイブルを基本として、英国にシェークスピア、ドイツにゲーテ、シラー、フランスにはモリエール、ユーゴ等の代表的なものがあります。歴史の進展にもとづいた国家、民族意識の自己表現への欲求から生まれた民族性高揚の国民文学を作る事は今後日本の命題であります。

① ② ③

※ 会報記事訂正……100%出席者表彰の記事で、3年、2年、1年とあるのは、①創立以来②3年以上③2年以上の間違いであり、訂正致します。

